「 地域薬剤師会における「患者のための薬局ビジョン」に関する事業について～その２～」

佐賀市薬剤師会　野口　敬介

　平成27年10月に「患者のための薬局ビジョン」が公表され、現在の薬局が「かかりつけ薬局」になるよう道筋が提示された。

　佐賀市薬剤師会ででは、会員薬局の「患者のための薬局ビジョン」実現を支援するための事業に取り組んでいる。先の第2回佐賀県薬剤師会学術大会においてその内容を報告した。今回その後の佐賀市薬剤師会の活動について報告をする。

　［キーワード］地域薬剤師会、患者のための薬局ビジョン、薬局機能、地域包括ケア